

低価格で各種交通区分の舗装性能を満たす

22

# 鹿島道路のSKS工法

- 低品質なローカル材の有効利用が図れ、環境に優しい。
- 重交通路に最適。



SKS舗装切取り供試体

## SKS工法の特徴

### ■環境に優しい(省エネルギー・省資源)工法

SKS工法はフォームドアスファルトを用いた路盤の強化工法です。フォームドアスファルトを用いているため、常温で施工でき、CO<sub>2</sub>やNO<sub>x</sub>の発生量が大幅に減少します。新規材料を使用せずに既設路盤や再生骨材のリサイクル活用を図り、省資源化に貢献できる工法です。

### ■品質の優れた混合物

SKS混合物はたわみ追従性が大きいためクラックが生じにくく、通常の碎石路盤と比較して2~3倍程度の強さを有します。従って交通量の多い道路の上層路盤に使用すると大きなメリット(舗装厚低減など)が得られます。

### ■経済性を考慮した工法

SKS工法は施工条件によって、①専用スタビライザーによる路上混合方式(直接再生路盤を構築)、②専用プラントによる中央混合方式(混合物のストックも可能)のどちらでも選ぶことができます。

### ■大幅な工期短縮可能

SKS工法は、施工後直ちに供用することが可能であり、工事期間および工事にもなう交通規制等を大幅に短縮することが、可能です。

## 一般舗装との比較例

交通区分	L交通相当	A交通相当	B交通相当	C交通相当
目標TA	11	14	19	26
一般舗装				
全舗装厚 換算TA'	23.0 cm 11.3 cm	31.0 cm 14.1 cm	36.0 cm 19.1 cm	44.0 cm 26.4 cm
推奨舗装① (SKS工法)				
全舗装厚 換算TA'	17.0 cm 11.05 cm	22.0 cm 14.3 cm	30.0 cm 19.5 cm	
単価比較例 (SKS/一般)	0.70 ~ 0.80	0.65 ~ 0.75	0.60 ~ 0.70	—
推奨舗装② (SKS工法)				
全舗装厚 換算TA'		19.0 cm 14.1 cm	27.0 cm 19.3 cm	35.0 cm 26.25 cm
単価比較例 (SKS/一般)	—	0.85 ~ 0.95	0.70 ~ 0.80	0.70 ~ 0.80

(設計CBR=8)

### ■注意事項

- 単価比較は一般舗装を1.0とした場合のSKS工法の施工費試算例です。ただし、施工単価は、①施工場所、②施工規模などの条件により異なります。
- 推奨舗装①は、SKS舗装表面にシールコートを施すことでより強固な路面を構築し、工用仮設道路・駐機場・資材置場・交通量の少ない一般道路などでそのまま供用する場合に適用します。
- 推奨舗装②は国道などの一般道路、あるいは仮設道路等で交差点部、停発進部など、スケーリング対策を考慮する箇所に用います。
- SKS混合物は事前に配合試験を必要とします(所要日数:約10日間)。
- SKS混合物には必要(粒度調整)に応じて補足材を使用することがあります。
- D交通や重荷重路等については、現場条件に応じて検討します。

技術と環境の調和を求めて

鹿島道路株式会社

<http://www.kajimaroad.co.jp>

本店 〒112-8566 東京都文京区後楽1-7-27(後楽鹿島ビル)

営業部 技術営業課 03-5802-8011 技術部 03-5802-8014

北海道支店 011-699-7744 東北支店 022-216-8501 関東支店 048-872-8001  
 東京支店 03-5802-8021 横浜支店 045-312-8061 北陸支店 025-243-3851  
 中部支店 052-204-0770 関西支店 06-6910-3701 中四国支店 082-567-4567  
 四国営業所 087-885-5800 九州支店 092-451-4356 技術研究所 042-483-0541

担当者